



岡村病院
院内報

歩 (あゆみ)

第 11 号

発行 岡村病院
編集 歩 (あゆみ)
編集委員会
平成 6 年 12 月 15 日

岡村病院 基本理念

私たちは、患者さん本位を第一に考え
高度な専門医療技術をもって
地域社会に貢献することを目指します。



高野瀬峡 (徳島県)

今月のことば

協 力

「協力がなかったら、一輪の花も咲きません。土が協力し、水が協力し、太陽の熱と光があって、はじめて種は芽生え、育ち、花を咲かせるのです。この蓮の実もこのままでは、何時まで待っても、芽も出ず花も咲きません。」

2,000年前の蓮の実を示しながら、そう言って、社員に協力を訴えていた社長さんがありました。

私共の毎日の仕事も、一人では何も出来ません。周囲の人達の協力があって、はじめて出来るのです。

先日、高知新聞に或る短大の先生が、「虫の眼と鳥の眼」という事を書いておられました。自分の仕事は虫の眼をもって、真剣に、ていねいに、こなして行かなければなりません。時々、鳥の眼をもって全体を見渡して見る事も必要です。そして大きな目標に向かって協力していく事が大事です。

協力は人を生かし、また自分を生かす・協力は成功の鍵

1994年をふり返って

院長・心臓血管外科医長 岡村高雄



1994年も残り少なくなってきましたが、本年は岡村病院にとりまして節目の再出発の年であり、この1年を振り返ると共に来年への抱負を述べさせていただきます。

まず第1番目は3月に長期間に及ぶ増改築工事が完成した事です。1年7ヶ月間に及ぶ工事には患者さん、職員その他、多くの方々に多大なる御迷惑をおかけ致しましたが、御陰様で立派な施設が完成したものと考えてあります。入院された方々よりも良い評価をいただき、又全国のマスコミ等よりの取材、多くの病院見学者が来院下さいまして、有難く思っている所です。

第2番目はスタッフの充実です。新病院完成と共に約20名以上の新たなスタッフが岡村病院の為に参加して下さいました。御陰様で看護部門では基準看護の承認、薬剤部門では服薬指導の承認、給食部門では適温適時給食や、病棟内での栄養指導が可能となり、より一層充実した患者さんに満足いただける環境になりつ

つあると考えております。

第3番目には治療内容の充実であります。新病院完成と共に各種の最新鋭の医学器械を導入致しました。例えば、骨密度測定装置、心臓血管撮影装置、電子内視鏡等により治療、診断の内容がより一層充実し、内科、消化器外科では大腸内視鏡、ポリープ摘出術、腹腔鏡下胆嚢摘出術等が多く行われる様になりました。整形外科では各種人工関節置換術、心臓血管外科では腹部大動脈瘤の手術、冠動脈造影、経皮的冠動脈形成術等も軌道に乗ることのできた1年でありました。

1995年も医療を取り巻く環境は、なお厳しいと予想されます。しかしながら、職員各位が自己の研鑽に励み、新しい能力を身につける事により「高度の医療技術をもって地域社会に貢献する」という目標が達成されうるものと考えられます。病院全体として、より一層の質の向上に努力をしていきたいと考えておりますので、御協力、御指導の程をお願い申し上げます。

健康一口メモ

多様化する人間ドックへの対応

(第35回 人間ドック学会より)

内科医長 川村 誠

今回は人間ドックの最前線として今年10月に行われた学会より話をしてみましょう。その中でも特別公演の3つの演題にスポットを当ててみましょう。

1) がんの一次予防

ライフスタイルの立場から

(平山雄一予防病学区研究所長)

癌のリスクを大集団より列挙してみると改めて肺癌へのタバコの関与がクローズアップされた。一方癌を始め心臓疾患、肝臓病などの予防には緑黄色野菜の効能を指摘するなどライフスタイルの改善を呼びかけた。

2) 脳卒中、心臓病を防ぐために

(五島雄一郎東海大学医学部名誉教授)

虚血性心臓病や脳血管障害の若年化傾向を問題視。予防には危険因子の除去のための食生活やライフスタイルへの健康教育の必要性が指摘された。

3) 骨の老化とその予防

(茂肇東京大学老年病学教室名誉教授)

今日大きな注目を集める骨粗しょう症が、老年の骨折の約8割をしめることから骨量測定の大切さが指摘された。

この様に単に治療、早期発見にとどまらず積極的に危険因子などを中心にライフスタイルの改善をめざすというのが最近のドックに限らず、医療界の方向のようです。特に食生活の欧米化に伴う成人病の増加などは若年時からの管理が必要とされています。当院では専門の栄養士がいますので、薬までは必要でない場合でも外来で栄養指導が出来ますので遠慮なく受け付けに申し出てください。

●● ドクター 紹介 ●●

たに
谷

よし
吉

ひこ
彦

副院長
整形外科

昭和19年11月22日生



略 歴

昭和46年	東京慈恵会医科大学 卒業
昭和46年～48年	東京慈恵会医科大学整形外科 研修医
昭和48年～52年	東京慈恵会医科大学整形外科 大学院
昭和52年～61年	東京慈恵会医科大学整形外科
昭和61年	岡村病院 副院長兼整形外科医長
昭和54年	医学博士
昭和58年	日本整形外科学会認定医
昭和63年	日本整形外科学会スポーツドクター

● 主研究領域

I. 手の外科

- ・骨折、脱臼に対する観血的整復術
- ・切断指再接着術(マイクロサージェリー)
- ・神経縫合、神経移植術
- ・神経麻痺手に対する腱移行術
- ・屈筋腱、伸縮腱に対する急性外傷、慢性疾患に対する腱形成術

II. 関節外科

- ・骨折観血的整復術
- ・骨切り術
(脛骨高位、寛骨臼回転骨切り術)
- ・人工関節置換術
(股関節、膝関節)
- ・股関節人工骨頭置換術

××× 谷 先生の横顔 ×××

～看護婦さんにきく～

「谷先生はやさしい。患者さんのうけもよい、先生がいつも心がけておられる言葉を書いて机の上に貼ってある」というので、そっと見せて貰った。

- 第1 挨拶の励行
- 第2 時間の厳守
- 第3 服装を正せ

1. 患者さんの悩み、苦しみ、痛みに関感する心
(Sympathy)
2. 患者さんになぐさめの手が自然に出る心
(Compassion)
3. 奉仕する尽くす心
(Service)
4. 真実を伝えて同意を得る
(Informed Consent)

五つの戒め

- ・あせるな
- ・いばるな
- ・おこたるな
- ・おこるな
- ・くさるな

サン セット
Sun Set (明日に向かって)

森 紀子 (4F)

今日もまた、流れる雲を赤く染めて沈む夕日を508号室の窓から見る事ができた。同室の方々と「今日の夕日は少し黄色いねえ。」とか、「夕焼けがきれいだねえ。」と言いながら、美しい自然を堪能する贅沢な数分間である。

悪夢のような交通事故から約4ヶ月。激しい苦痛からようやく解放され、少しは気持ちの余裕もできた。

忙しい中、回診に来て状態を診て下さる主治医の先生笑顔、はつらつとした看護婦さん達との楽しい会話など入院生活の中には心安まるものがある。

しかし、家には小学校2年生を頭に3人の子供達がいる。入院以来母に面倒を見てもらい、毎日電話をかけてはその日の様子を会話するがいつも心配が心の中を占めている。

9月下旬、事故後初めての外泊の後「お母さん今度いつ来るの」と言われ、あせったり淋しい気持ちになったりしたことだった。早く退院して家庭に職場に復帰しなくてはと思いつつ、繰返しおこる頭痛や痺れに不安を覚え、やっぱりきちんと治さないとかえって迷惑をかけるのでは……といつも同じ思いを巡らしている。そして最後には、どうして私がこんな目に会わなければいけないのだろうと、自分の運命に腹を立ててしまうのである。そんな時すばらしい夕映えを眺めていると、こんな自分の気持ちがちっぽけに思えてくる。頑張って治療を続け一日も早く家族のもとへ元気な体で帰ろうとファイトが湧いてくる。そんな思いにさせてくれる落日の風景である。

詩吟や民謡をやって楽しんでます

高知市 西尾八重子

私は前から血圧が高く、心臓も少し悪かったのですが、その上に心配事が重なって平成3年2月、近くのスーパーで倒れました。その時は、一緒に行っていた友だちが支えてくれましたので、床へ頭を打ちつける様なことはなく、直ぐに救急車を呼んでくれて、或る病院へ連れて行ってくれました。

注射、点滴と毎日治療して下さいましたが、なかなか良くなり、9月頃には殆ど寝たきりで、よう歩かんようになりました。

友だちが心配して、無理やりに岡村病院へ連れて来てくれました。まだ古い建物の時でした。来た時は全く寝たきりで、付添いが付いてくれました。

ここでは注射も点滴もせず、1日3回、飲み薬をもらうだけでしたので、これでよいのだろうかと思いましたが、日に日に良くなって、10日程で付添いは要らなくなり、それから約1か月で退院できるようになりました。院長先生か

ら「もう退院してもよいから、よい日を選んで退院しなさい。」と言われた時は涙が出ました。

家が病院から歩いて通える程の所ですので、週1回、歩いて通院しています。

その間、平成5年11月に痛風で23日間入院、また今年の7月には14日間入院して、ペースメーカーを入れる手術をして頂きましたが、今は順調で週1回の通院をつづけています。そして、先生から、かまわないと言われましたので、前からやっていた詩吟や民謡をやって楽しんでます。11月には高知新聞社のホールであった詩吟大会にも出て独唱しました。また12月には木村会館の年忘れ会で民謡をうたいました。友だちも皆びっくりしています。今、心臓が悪いという思いは全くありません。ここの病院へ来て命を助けてもらった思いです。

私も来年は、80才になります。いずれ最後は、この病院でお世話になりたいと思っています。

わが故郷 柳野

岩川 速 (3F)

柳野部落は吾北村の西部にあって、西は大峠の分水嶺を界に池川町に、南は同じく越知町に接している。戸数110戸、人口210人の比較的村内でも大きい部落のひとつである。部落を統括するのは部落長であり、外に2名の補佐役があって村政をも援助している。また、部落には総代会があり、部落民により選ばれた10名の委員によって構成され、諸割（部落経費を集めること）や事業について決定する。

旧小川地区には、小学校が5校あったが、20数年前その統合の必要性を認め1校は合併統合、後4校は完全統合した。今では校舎も立派な鉄筋建となったが、児童数は昔の統合前の一校の人数にも足りなくなり淋しさを感じている。

部落には婦人会があり、毎年一回、部落と合同で敬老会が開催されている。その余興に演芸があり、抱腹絶倒、面白おかしく後々の語り草になっている。

他に改めて紹介する程のものもないが村の様

子は、郵便局、公民館、集会所などがあり、商家は三軒ある。最近では外部から入って来るものも多く移動スーパーが週に一度来て、にぎやかである。

また、比較的高齢者の数が多い所であり、今年迄、県下一位を保っていた。102才の玉川氏はここの方である。80才以上で夫婦共に揃った家庭は2家族であ、筆者がその一家庭である。

部落を縦断する国道439号線も、この度改良され、トンネル約4,000mが池川町刈谷地区に貫通する。工事も始まっており、竣工の暁には4kmも短縮され、運輸関係も異動することと期待されている。

筆者も後十数日で、かぞえ年90才を迎え、家内も85才となる。23年間、病気を抱えながらよくここまで、生き延びたものと奇跡に感じている。共に大山祇命神示教会の信者でもある。

今、私達は夫婦で岡村病院へ入院し、先生方の適切なる措置に対して感謝している。

「お正月料理」

給食部

集団給食会調理員研修会の調理実習に参加し、簡単で、おいしいお正月料理を習ってきましたので、ご紹介します。

海老のチーズ焼き

材料 (4人前)

有頭えび	4尾	塩	少々
スライスチーズ	2枚	卵黄	1個分
パセリ	少々	竹串	

作り方

- ① 海老は背わたを取り、真っすぐにゆで上げたいので尾のつけ根から竹串をさし、頭を少し上げるように頭のつけ根から出す。
- ② ①を色よくゆで、冷ましておく。
- ③ 冷めたら串をぬき、頭と尾を残して殻をむき、ひげを切りそろえる。
- ④ 頭と尾を広げるようにして塩（化粧塩）をつけ、焦がさないように強火の遠火でサッと焼く。

⑤ 塩が白くなったら、半分に切ったスライスチーズを胴の部分に巻きつけ、チーズがとろけるまで火であぶる。

⑥ 海老が熱いうちに溶いた卵黄をハケでぬり、きざみパセリを飾る。

紅白なます

材料 (4人前)

〈合わせ酢〉

大根	400g	酢	大さじ3
人参	30g	砂糖	大さじ2
塩	小さじ1.5	みりん	大さじ $\frac{1}{2}$
イクラ	少々	薄口醤油	大さじ1 $\frac{1}{2}$
ゆず (飾り用)	大4個		

作り方

- ① 大根・人参をなます切りにし、それぞれに分量の塩を分けてふり、しばらくおいてしんなりし、水分が自然にでてきたら合わせて、しっかり水分を切る。
- ② ボールに合わせ酢を入れ、①をほぐして和え、ゆずの織切りを混ぜる。
- ③ 飾り用のゆずを半分に切り、中身をとって②を盛り、イクラをのせる。

看護これから(4)

副総婦長 谷脇美千恵



看護という仕事が他の職業と違うのは、24時間途切れることのない輪番制の交替勤務で、チームで仕事をするということです。この仕事は共同作業であり、チーム員になくなくてはならないのは、お互いの認識、確かな情報、共通の理解を持つこととチームワークが保たれることです。

そこで、看護婦が行っているのは、カンファレンスを持つことです。カンファレンスを行なうことによって、患者さんや看護業務について、情報を伝え合い、看護技術を指示したり、教え合うことにより、看護婦は合意をし、理解し自らの行動に取り入れていくことやチームづくりを行っています。

カンファレンスの行われ方は、一日の始まりに行われる申し送りがあります。夜間担当した看護婦から昼間受持ちをする看護婦に、患者さんの病状や夜間に起こった問題点等が報告されます。看護婦達は患者さんの苦痛や問題点に誰がどのように対処するのか議論し、対策を決めます。

また、成長したチームではチームリーダーがメンバーに対して、看護や業務の注意点を指示したり、一日の運営がスムーズに進むように看護業務の優先順位を指示し、力量の異なる看護婦をまとめていきます。

カンファレンスは、いつでも患者さんのプライバシーが守れるところなら何処でも、2人以上の人が集まればできます。看護計画や問題の解決が困難な事例、注意しなければいけない医療情報や看護業務の改善について等のテーマが、取り上げられます。

カンファレンスの実施において、気にかかることはメンバーの発言についてです。チーム員の一人一人が発言しなければ会議にはなりません。また、いつも発言する人は決まっているのもいけません。黙りすぎない、しゃべりすぎない、カンファレンスは皆で支えていなければなりません。発言しない人の中には「笑われないか」と気を回してしまう、自分の気持ちや意見は自分の言葉で率直に述べてみてください。割合会議中の他人の尻馬に乗って「あっ、そう

そう、そういえば……」と発言してみるのも良いでしょう。反対にご自分の意見を持っている人も、人の意見はまず聴いて、話の腰を折らないように、反論にも「そういう考えもあると思いますが……」と意見を育てる方向で話をするのではないのでしょうか。

私達が看護をする念頭にあることは「患者さんにとって良い看護をする」ことです。一人の技術がどの看護婦にも同じようにできるよう伝達することと、技術の未熟な看護婦はチーム員で補足し合うチームワークを持たなければなりません。カンファレンスはそういった看護実践を準備する場であるわけで、リーダーになった人は特に意識して運営をしてみましょう。

おくすり

いろは (1)

薬局長 田村麻美子



「〇〇さんお薬どうぞ」と渡されたら、

- 袋の名前を確認して下さい。
- いつ飲むのか確かめて

胃に負担のかからないよう、お薬の効き目がよく出るよう食事を基準にしていますが、その時に無理に飲まなくてもよいものもあります。その時間に飲めない方、食事の不規則な方は医師、薬剤師に御相談下さい。

● お薬を飲む時はコップ半分以上の水で

他の飲み物で飲んでよいもの、いけないもの、があります。水か、さ湯で飲む習慣をつけましょう。お酒、ビール等アルコール類は絶対ダメ。

食道で薬が止まると潰瘍をおこすこともあります。薬は寝て飲まないで起きて飲みましょう。

● 袋から出したら元の袋に返しましょう。

1日2回飲むのか、3回飲むのか、わからなくなります。

● 高湿、多湿、直射日光の当たる所は避けて、小児の手の届かない所に保管して下さい。病院にある薬は使用期限が3年から5年ありますが、保管場所が悪かったら変質したりします。

● 今のあなたの体を正常に近づけるためのお薬です。

何カ月もの前のカゼ薬を飲むのはやめましょう。他人にあげるのも、もらうのも危険です。

ひろば



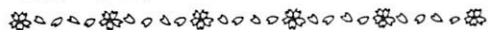
半年をふりかえって

看護婦 重山 佳子

坐学の間から臨床の間へと出てきて、早半年以上が経とうとしています。学校を卒業する時に先生から「技術は臨床に出ていくだけでも学ぼうとする姿勢があれば学べるが、何事にも坐学で学んだ事と一つ一つ関連づけて実施して行きなさい」と言われていました。

実際に臨床の間に出て、朝の注射から、他の看護勤務を実施する回数も日数と共に増していき、最初に比べ失敗する事も少なくなってきました。が、まだ体験していない事や、わからない事など多数あります。坐学で学んだマニュアルどおりでは、患者さんを看していく事はできません。それはマニュアルに載っていない患者さんの個性です。個々の個性を理解し、看護を行っていかなくてはならないと思います。

この半年を振り返り、自分の看護像をもう一度見直して、これからの看護に役立てて行きたいと思います。



私の理想

看護学生 武政 旬香

「だれでもいいから

だれかー。」

という、この↑気弱なひと言、

ああ、あぶないところだった

このひと言にいつも、ふらっとしちゃう

なんだった

時々

とても弱くなっちゃうんだらう

— 銀色夏生・詩集より —

私は時々よく考える。この詩のように誰でもふとした瞬間弱くなり、人の温かさを必要とする時が少なからず誰にでもあるはずだ、と。も

し周囲の人が誰かを必要としているなら、そんな時、側にいて助けてあげられる人になりたい。

私は看護婦を選んで良かったとつくづく思う。本当はやりたい事が他にたくさんあった。けれど、看護学生として勤務するようになってから看護するという難しさの反面、人との温かいふれあいを知った。もっと、もっと良いふれあいを作る為、早く資格を取って看護婦になり、多くの経験を積みたいと思う。そして、技術面はもちろん心からの看護をしたい。

最後に銀色夏生より私の好きな一節を……。

『人のころは無限にひろく、人の素敵さも無数にあるので、私は、人生が、楽しみで素晴らしいものに思えてしょうがありません。』



今、ふり返ってみて

看護学生 中西 史

この岡村病院へ務め始めて、もう9カ月たちました。ふり返ってみると、いろんなことがありました。先輩方には本当にご迷惑ばかりかけてしまっていて、申し訳ないと思っています。

10月25日に戴帽式も無事迎え、念願のナースキャップも頂き、今まで以上の責任感と積極性を持たなければならぬのですが気持ちだけが前に出て、あいかわらず失敗の連続です。

知識と技術の両方をもっていなければいけない看護職を少しあまく見ていたように思います。

今一度、これからどうするべきなのか、どうすれば失敗のないようにできるのか、じっくり考えなければいけないと思います。

これからも、この岡村病院に恥じないように明るく元気でがんばって行きたいと思っています。



ニューフェイスです。ヨ・ロ・シ・ク!!



梅林 光子さん
臨床検査技師
広島医学技術専門学校卒
(高知市比島)

〈人事〉12月1日付

齊家 伸子さん(看護婦) 3F病棟主任に

〈退職〉ご苦労様でした。

嶋岡 敬子さん(臨床検査技師) 11月

〈出産〉おめでとうございます。

伊藤 恵子さん 12月12日、女の赤ちゃんが
生まれました。名前は千尋(ちひろ)ちゃん

12月の予定

7日(火)	H1会議	8:10~
9日(金)	忘年会	6:30~
12日(月)	朝礼(全員)	8:30~
14日(木)	スワン会	
24日(土)	クリスマス・イブ	

クリスマス委員

秋山 明美さん(外来) 中村美智子さん(4F)
篠原美智子さん(3F) 西本 あやさん(給食)
竹部美和子さん(事務)

看護についての勉強会

① 情報収集、データベースの作り方

初期計画の立案について

12月7日(木) 17:30~18:30 会議室

12日(月) 12:00~13:00 ♪

② リーダーの役割

カンファレンスの持ち方

12月8日(木) 17:30~18:30 会議室

13日(火) 12:00~13:00 ♪

③ 看護計画の立案

看護記録の書き方

12月9日(金) 12:00~13:00 会議室

15日(木) 17:30~18:30 ♪

年末年始の診察

12月30日(金)まで平常通り

12月31日(土)~1月3日(火) 休診

但し、急患及び現在治療中の方、紹介のある方は休日中でも診察を受け付けます。

尚、12月29日より1月3日までの保険診療は休日扱いとなります。

第3回 岡村病院杯

ゴルフコンペ成績

日時 平成6年10月23日(日)

場所 黒潮C.C 太平洋、暖流コース

参加者 20名

優勝 谷脇 博さん

アウト 42 イン 46 グロス 88 H 22

準優勝 谷 吉彦先生(岡村病院)

アウト 39 イン 40 グロス 79 H 10

ベストグロ 谷 吉彦先生(岡村病院)

アウト 39 イン 40 グロス 79

(次回は、1月22日(日)の予定です)

表紙写真説明「高野瀬峡(徳島県)」

おそい紅葉狩りにさそわれて、生まれて初めて別府峡から更に県境を越えて、徳島県の高野瀬峡をたずねました。少し時期はおそかったのですが、すばらしい景色で、四国の溪谷の美しさを改めて思わされました。

編集後記

今年も最後の月を迎えました。ふりかえって見ますと、今年岡村病院にとって大変意義深い年であったと思います。去年の今頃は主な業務は新館に移っていましたが、旧館は、まだ改装工事中でした。今年1月末、仮設病棟の患者さんが全部新館に移り、2月末に旧館改装工事竣工、3月・4月には人員も整い、10月には規準看護(新看護 3:1 B加算)も承認されました。

新しい年が病院の一層の前進の年となりますようお祈りいたします。

院内報「あゆみ」も今月で第11号発刊となりました。ご協力ありがとうございました。

皆様もどうぞよい年末と新年をお迎え下さい。